

【香川県三豊市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

学校数：小学校 19 校、中学校 6 校(計 25 校) 令和 8 年 2 月 16 日現在

必要なネットワーク速度が確保できている学校数：25校(100%)

※「学校ネットワークの状況に関する調査」(文部科学省・令和7年12月実施)の結果より、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」(文部科学省・令和6年4月)を満たしている学校数

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

- 令和 4 年度に簡易ネットワークアセスメントを実施済み
- 令和 6 年度にネットワーク回線の見直しを行い、センター集約型のネットワークからローカルブレイクアウト回線への変更を実施
- 令和 6 年度に定量的ネットワークアセスメント(Zabbix、ヒートマップ)を 2 校選定で実施
- 令和 7 年度にアセスメント結果によるネットワーク基盤設定の変更調整を実施
- 令和 7 年度に外部 IT ディレクターによるユーザー体感アセスメントを全校で実施

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

アセスメント結果によるネットワーク基盤の設定変更および構成の見直し、Wi-fi AP 機器等の更新を行いつつ、令和8年度も改善を図っていく。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和 4 年度に実施したネットワークアセスメントの結果、センターサーバのメモリが不足していることによるセッション数の限界、閉域網-センター間の回線が弱いことが課題と判明した。そのため、同年度中にサーバの増強・回線の増強を実施した。

残るセンター集約方式という課題に対し、令和 6 年 8 月に回線切り替えを実施し、ローカルブレイクアウト回線への切り替えを行った。

令和7年 3 月に定量的ネットワークアセスメントを一部校で実施、令和 7 年度は外部 IT ディレクターによるユーザー体感アセスメントを行っている。これらの結果を踏まえ、ネットワーク基盤の設定変更や見直しなどを実施していく予定である。